

次世代3D超音波イメージングシステム

Vega Ultrasound System

Vegaは、基礎研究において超音波を簡単に利用できるように設計された新しいコンセプトに基づくシステムで、従来の手持ち型超音波プローブ特有の様々な課題を克服します。

イメージングステージ下部の自動トランスデューサにより、ハンズフリーによる自動超音波イメージングはわずか数分で完了。専任のテクニシャンは不要で、観察したい部位を正確に長期間観察することが可能です。

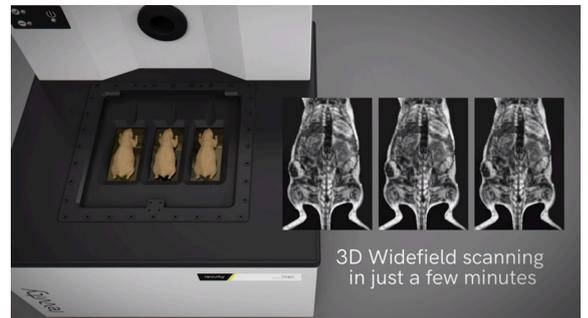
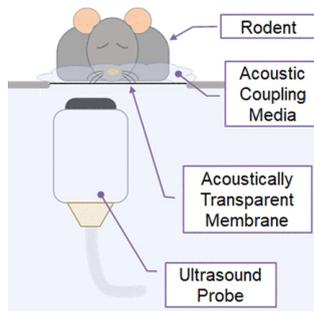
Bモード、Mモード、2D、3D、および4D画像化、アコースティックアンギオグラフィ (AA)、シアウェーブエラストグラフィ (SWE) など様々な測定モードが使用でき、基礎研究や薬物の発見・開発などの臨床研究にも幅広くご使用頂けます。

3台限定
3,960万円 (税込)
特別セール開始!!

通常希望小売価格：4,800万円 (税抜)



紹介動画



ハンズフリー

多様なアプリケーションに対応する測定モード



自動化されたロボットインターフェース

組織弾性イメージング



ハイスループット (マウス3匹)

血管イメージング



広視野超音波イメージング

フレキシブル



保温可能な動物ベッド

最小限のトレーニング



■高い処理能力と効率的な画像化ワークフロー

イメージングステージに組み込まれた自動トランスデューサによる高速スキャンはおよそ1分未満です。

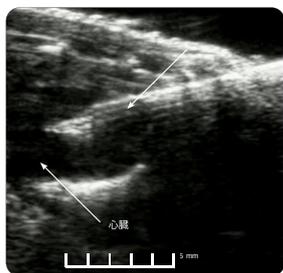
ステージは一度に3匹のマウスを連続してスキャンでき、1匹目のマウスをスキャンしている間に、次のマウスの準備をすることで、超音波イメージングの効率を飛躍的に向上できます。



イメージングステージとマウス3匹の設置例

■ニードルインジェクションシステム (オプション)

VivoJectをVegaと接続して用いることで、マウスの臓器へ細胞や薬物を正確かつ迅速に投与することが可能です。



マウス心臓の心室内に細胞を注入



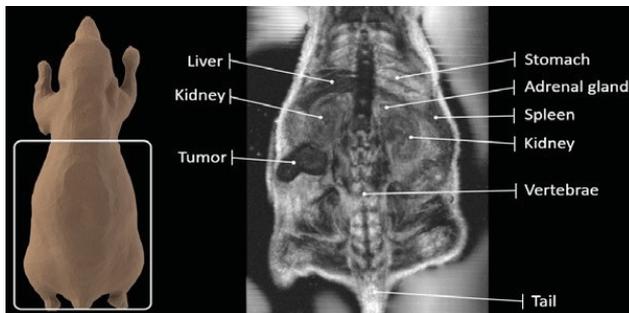
VivoJect



■広視野3D超音波イメージングで全体像を取得

広視野イメージングにより、高速に3D全体像の取得が可能です。従来の手持ち検出器から得られる狭い範囲の画像と比較して、隠れた病変を見逃すリスクが減少します。

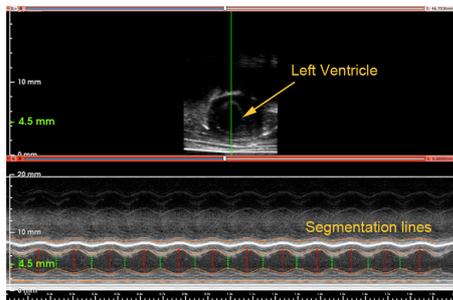
より広範な解剖学的視点から対象となる解剖部位を視覚化することで、特定の臓器や周辺の組織における疾患や治療の効果等の分析が容易になります。



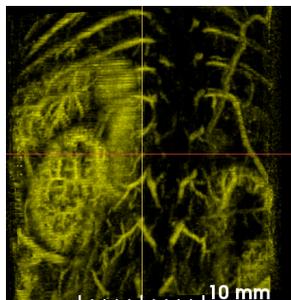
広視野イメージング例

広視野3D超音波データから再構築された冠状面の画像

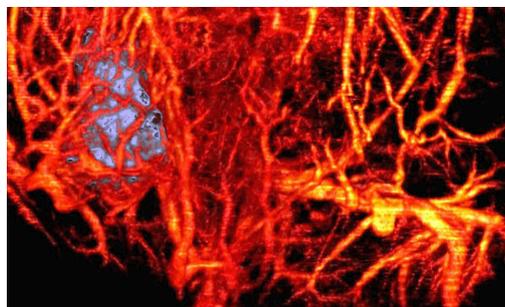
■アプリケーション例



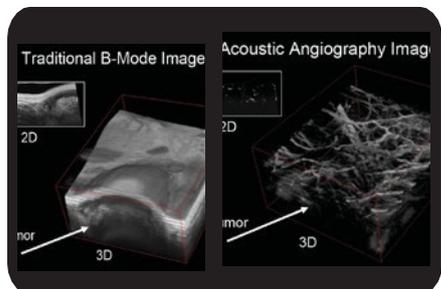
Mモードを使用したマウスの心機能評価



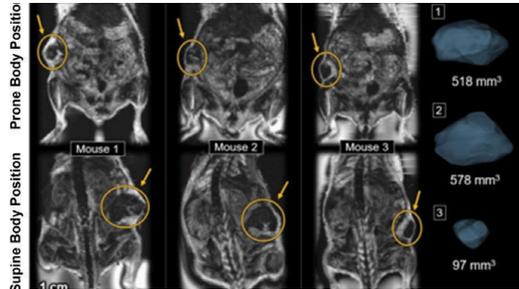
マウス腎臓血管のアカースティックアンジオグラフィ



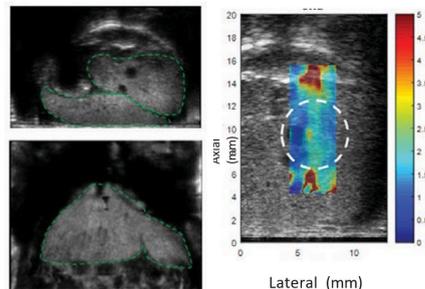
腫瘍を取り囲む血管を示すアカースティックアンジオグラフィ



(左)Bモード撮影による腫瘍の2Dおよび3D画像
(右)アカースティックアンジオグラフィ画像
血管新生の比較定量が可能



3匹のマウスの皮下腫瘍モデルにおいて取得された3D容積データからの冠状断面画像



NASHを誘発するCDAHFDマウスモデルによるBモード肝臓画像(左)と、SWEのカラーマップのオーバーレイ画像(右)。肝臓の剛性を数値化することにより線維化の評価が可能

取扱代理店

●輸入総販売元

住商ファーマインターナショナル株式会社

研究推進部 バイオサイエンスグループ

本社 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋一丁目2番2号

TEL: 03-5220-1520

Email: biosupport@summitpharma.co.jp

横浜サポートセンター 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6
横浜バイオ産業センター



www.summitpharma.co.jp

October 2025